

NO WAY BACK／逃走遊戯（1995）

NO WAY BACK

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 アメリカ／日本

時間 92分

初公開日 1995/05/13

公開情報 東映

【解説】

盗聴器を仕掛けるだけの任務でマフィアのアジト潜入した捜査官セイコが、いきなりアジト内の全員を射殺。踏み込んだ上司ザック（クロウ）の目の前で彼女は飛び降り自殺をする。彼女の不可解な行動の原因を探るうち、NYにいるヤクザのユウジ（豊川）との繋がりが浮かび上がる。ザックはユウジを逮捕するが、殺されたマフィアの父親がザックの息子を誘拐し、ユウジの引き渡しを迫る。状況を察したユウジは護送中の飛行機をハイジャック、不時着させるとスチュワーデスのメリー（スレイター）を人質に逃走する。ローバジェットゆえ「もっともあぶない刑事」のようなチープな特撮もあるが、演出的にはテンポよく一気に見せる。豊川のキャラクターはありきたりながらも存在感があり、映画を筋の通ったものになっている。セイコ役のケリー・フーがなかなか良く、導入部でいなくなってしまうのが惜しい。アメリカで撮影しながら、空砲ではなく最近使われ出した電気発火の銃（日活コルトみたいな奴）が多用されているのが珍しい。

【クレジット】

監督	フランク・カペロ	Frank Cappello
製作	黒沢満	
企画	黒沢満	
製作総指揮	渡邊亮徳	
プロデューサー	ジョエル・ソワソン 小峰昭弘	Joel Soisson
脚本	フランク・カペロ	Frank Cappello
撮影	リチャード・クレイボウ	
美術	クラーク・ハンター	Clark Hunter
編集	ソニー・バスキン	
音楽	デヴィッド・C・ウィリアムズ	David C. Williams
出演	ラッセル・クロウ 豊川悦司 ヘレン・スレイター マイケル・ラーナー 嶋田久作 クリストファー・ローガン アイアン・ジーリング ケリー・フー フランソワ・チャウ デヴィッド・バレーラ	Russell Crowe Etsushi Toyokawa Helen Slater Michael Lerner Kiyusaku Shimada Kristopher Logan Ian Ziering Kelly Hu Francois Chau David Barrera

